

広報家畜衛生

平成28年2月25日発行
徳島家畜保健衛生所
〒770-0045 徳島市南庄町5丁目
TEL 088-631-8950 FAX 088-631-8938
阿南支所 〒774-0013 阿南市日開野町谷田
TEL 0884-22-0304 FAX 0884-22-2225
家畜保健衛生所ホームページURL
<http://www.pref.tokushima.jp/docs/2011110200042/>

海外で鳥インフルエンザが発生しています！

現在、中国、台湾を初めとする近隣諸国やヨーロッパにおいて、高病原性鳥インフルエンザ等が続発しています。今後とも発生地への渡航は控え、飼養衛生管理基準の厳守に努めてください。

万一、海外旅行に行かれる際は、以下の点に留意してください。

- ・畜産関係施設や生きた家きん等を売る市場へは立ち入らない。
 - ・帰国時にはお土産や個人消費用でも肉製品を持ち帰らない。
 - ・帰国後1週間は、必要がある場合を除き、畜舎に入らない。
 - ・海外で使用した衣服や靴を衛生管理区域に持ちこまない。
- 万一持ち込む場合には洗浄、消毒等をしっかりと行なうこと。

鶏舎の消毒を見直してください！

この冬、幸いなことに国内では高病原性鳥インフルエンザの発生は認められていません。一方、肉用鶏の農場では大腸菌症などの発生が目立っています。

導入（入雛）前の鶏舎内の消毒は十分に行われていますか？

「今まで出荷率が良かったから、これくらいの洗浄・消毒で大丈夫。」と、消毒回数や消毒薬の種類を減らしていませんか？

細菌（サルモネラ・大腸菌・クロストリジウムなど）、寄生虫（コクシジウム）、ウイルス（伝染性ファブリキウス嚢病=IBDなど）、マイコプラズマ・・・などが消毒不十分のため鶏舎内外や鶏舎周辺に蓄積した結果、導入（入雛）した新しい鶏群に感染し、発病する事例が増えています。



寄生虫に有効な消毒薬とウイルスに効果的な消毒薬とは違っていません。同じ消毒薬を回数使用しても病原体によっては無効となります。

今一度、消毒について確認をお願いします。同封した「消毒薬の種類と効果」（広島県のホームページより抜粋）を参考にしてください。

病気が心配なら、検査しますよ！



養鶏場において「死亡羽数が増えた」「ワクチンの抗体価が上がっているか知りたい」「鶏舎消毒後の効果を知りたい」など、養鶏農家からの依頼があれば検査を行います。気軽にご相談ください。検査手数料を記載しましたので、参考にしてください。

徳島県畜産関係使用料手数料条例第二条の規定による検査手数料の額（抜粋）

区 分	単 位	金額（円）
○病理解剖学的検査		
鶏（90日齢以上）	一羽につき	590
ひな（90日齢以下）	一羽につき	290
○病理組織顕微鏡検査	一件につき	520
○微生物学的検査		
ウイルス培養検査	一件一項目につき	520
細菌培養検査	一件一項目につき	300
特殊培養検査	一件一項目につき	520
細菌薬剤耐性検査	一件につき	630
遺伝子学的検査	一件につき	2,000
抗原検出検査	一件につき	510
○血液検査		
血清抗体検査	一件一項目につき	200
理化学的検査	一件一項目につき	200
その他の検査	一件一項目につき	410
○ふん便検査		
寄生虫検査	一件につき	150

なお、検査手数料は銀行等で購入した徳島県収入証紙で支払ってください。

◆◆家畜に異常を認めたら、直ちに当所に連絡ください◆◆

<連絡先> 徳島家畜保健衛生所 ☎088-631-8950
阿南支所 ☎0884-22-0304

家畜保健衛生所は、休日・夜間も24時間対応しております。

消毒薬の種類と効果

種類	効果	一般細菌 サルモネラ等	芽生菌 カビ	ウイルス		コクシジウム	一般的な使用対象								市販品名	注意点
				流行性 ウイルス	腸管 ウイルス		畜舎	器具	絡込み物	畜体	手箱	産卵等	糞			
塩性石けん	◎	×	△	○	×	×	◎	○	○	◎	○	×	◎	パコマ、アストップ、ロシテクト、グリアキル、オスバク等	有機物で効力減少	
中性石けん	◎	×	△	○	×	×	◎	○	◎	◎	△	×	◎	ハステック、ハステックコンツ、ネオラック、エイター	有機物で効力減少	
塩素系	◎	◎	○	◎	○	×	○	○	-	△	△	○	△	クレンテ、スミクロール等、アンテックビルコンS	金属腐食、高温で効果が減少	
ヨード剤	◎	○	○	○	○	×	○	○	-	◎	○	×	△	グリーンアップ、リソドレ、スボリアップ、ヨーテクト、ヨードホール	金属腐食、日光で効力減少	
アルデヒド製剤	◎	◎	◎	◎	○	-	◎	○	-	×	×	◎	-	グルタグリーン、グルターZ	人体毒性注意	
ホルムリン	◎	×	○	○	×	○	○	○	◎	×	×	◎	○	タマペゾール、バンゾール、トライキル等	日光により効力減少	
アルコール	◎	×	○	◎	×	×	△	○	-	○	◎	×	-		可燃しや手拭	
過산화	◎	-	○	○	-	-	○	×	×	×	×	◎	▽		皮膚刺激、空気により効力減少	

[消毒効果]◎：効力強い ○：効力あり △：効力不確実 ×：効力なし -：不明

[使用対象]◎：殺菌 ○：有効 △：注意が必要 ×：不適 -：不明

消毒薬の種類、有機物の状況により、各種ウイルス、細菌等への効果も異なります。

【消毒の手順】

①有機物の除去 ②水洗 ③乾燥 ④消毒

【消毒のポイント】

①濃度（用法・用量とおりの希釈）②時間（作用時間が長いほど効果大）、③温度（適正な温度で）

